

H27 年度第 1 回 せいかつチーム会議 (H27.6.9)

報告

1. 今年度の年間検討テーマ等

今年度せいかつチームとして検討していく年間のテーマについて話し合い、以下からテーマを選定していく、あるいはすべて取り組んでいく等を検討していく事となりました。

「地域移行（施設入所や長期入院等からの地域生活への移行）」

内容：地域移行を目指す方・入所希望待機中の方を含め、地域移行という大きなテーマの中から見えてくる、様々な個別の課題を通して、必要な取り組み等を検討していく必要がある。

必要な事：・計画相談支援が把握する課題を集約していくとともに、一般相談（地域移行等：地域への移行するための個別給付の支援）の活用が必要である。

- ・三重県議会において、施設という選択を阻んではいけない等の意見が出ているようだが、そもそも現入所者の多くは施設入所を選択していない事、また障がいのない方には施設で生活するという選択肢がそもそも無いという事を考える必要がある。
- ・施設の中の生活や支援についても、施設だけが考えればよい事ではなく、強度行動障害の方への必要な支援体制人員確保等の検討もしていく必要があるのではないかな。

「敷居の低い相談先 + 居場所」

内容：敷居の低い相談先：ひきこもり状態等で悩んでいるが、相談には行きにくい本人や家族等の方々にとって、ハードルが低くて間口の広い相談窓口が必要。

居場所：精神障がいを抱えている方等が、毎日でもふらっと来て帰れる場所。

⇒上記を併せ持つ「相談 + 居場所」づくりを検討していく必要があるのではないかな。

対象者の例：ひきこもり状況にある方、病院未受診等で障害福祉サービスの利用がしにくい方 等々。

「差別解消法」

内容：差別解消法（対応要領等）に関して、自立支援協議会として提案等をしていけると良い。

「第 4 期 障害福祉計画の進捗確認・進捗促進 (PDCA 管理)」

内容：障害福祉サービスに関する部分だけでも、計画の進捗状況の把握や、進捗が遅い所等について検討をしていく必要があるのではないかな。

「市民の声を聴かせて頂く機会」

内容：市民より直接声を届ける機会がないとの声に応じて、市民から生の声を聴かせて頂く機会の開催について検討。

開催趣旨：意見を届ける場が少ないとともに、これまで頂いている意見に対しての検討経過の報告等も必要ではないかな。今後も、まず趣旨を継続検討していく。

必要な事：・各チーム別にバラバラと開催ではなく、自立支援協議会として連携した開催が必要。

・各課題別チームの議論の見える化・公表が必要ではないかな。

・改めて意見を聞かせて頂く場を作るよりも、日常からの相談を集約させていく事も重要。